

イベント

獅子舞を見に行こう

市内には現在、6つの地域で獅子舞が継承され、市の無形民俗文化財に指定されています。今回は若小玉、野の獅子舞についてお知らせします。

地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

名 称	日 時	場 所	演 目	内 容
若小玉の獅子舞	9月15日(日) 午前9時30分 午後7時30分	若小玉の勝呂神社・大竹稲荷神社・秋葉神社	橋掛り、花掛り・鐘巻	午前中は3つの神社で短く演舞し、夜は勝呂神社で2回演舞します。
野の獅子舞	10月27日(日) 午前9時45分	野の久伊豆神社・諏訪神社・歓喜天社・氷川神社	雌獅子隠し	野の久伊豆神社から氷川神社まで1日かけて回り、各寺社で演舞します。

※日時、演舞内容は変更になる場合があります。詳細は市ホームページで確認(1カ月前ぐらい)するか文化財保護課に問い合わせください。

▶問い合わせ 同課文化財保護担当 ☎553—3581

イベント

水城公園および忍城址周辺の清掃活動

▼日時 10月5日(土)午前9時〜10時(午前8時45分集合) ※雨天中止(中止の場合は前日に判断し、市ホームページおよび公式ツイッターで周知) ▼集合場所 水城公園多目的広場(パスターミナル駐車場西側) ▼内容 水城公園および忍城址を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行う ▼持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋 ▼主催 行田のまちをゴシゴシ委員会 ▼園 同委員会事務局(管理課内・内線5703、都市計画課内・内線5604)

わが子を守る！

乳幼児のためのAED講習

▼日時 9月26日(木)午前10時30分〜11時30分 ▼場所 中央公民館第1学習室 ▼内容 乳幼児向けのAEDの使い方やけが・病気の時などの対応について救命士から教わる ▼定員 15組(先着順) ▼参加費 100円 ▼主催 育児サ―

私の作品

俳句

稲妻の碎けて青き古墳かな 棚田町 春田 枕流
梅雨明けて鄙の匂ひの中に立つ 荒木 手島 一海
仰け反っている炎天の応援団 荒木 藤田 栄之
流星やわが来し方は是非を問ふ 矢場 高田みつ子
推敲の雁字搦めや蜘蛛の糸 西新町 澤田 信一
船形の漕ぎ出しそうな釣忍 谷郷 柳瀬 久
夕端居終活ばなしに盛り上がる 荒木 高澤よね子
控へ目に生きて悔なし茄子の花 持田 園部 貞雄
万緑や磐梯山の噴火跡 下忍 荒井 王子
緑陰の太極切り裂く太極拳 佐間 荒山 恵美
末吉のみくじ結びて梅雨の空 忍 伊藤 誠一
風鈴の音色気になる読書かな 南河原 今村 文女
白南風や白き波うつ濯ぎもの 持田 島田 悦子
七月やアニメファンの涙雨 渡柳 川田 静江
梅雨晴間草に挑みし人工膝 佐間 西岡 良男
拍手を掻き消すほどの蟬時雨 北河原 小林百々子
遠雷や少し早目の厨ごと 矢場 鈴木かづの
箸止めて見入る球児の砂と汗 (三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月5日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

きつぷプラザあおぞら

べいごの広場スタンプリナー

▼期間 9月9日(月)〜10月19日(土) ▼場所 きつぷプラザあおぞら(午前8時30分〜午後5時、毎日)、つどいの広場「はすのこ」(午前10時〜午後3時、火・木・土曜日)、つどいの広場「ひがし」(みなみかわら「さくら」)いずれも午前9時〜午後2時、月・水・金曜日 ▼内容 期間中に各施設を巡るスタンプリナーを実施します。1回の施設利用につきスタンプを1つ押印します。スタンプが5つたまとプレゼントを贈呈します。 ▼対象 未就学児 ▼その他 スタンプラリーの台紙は各施設で配布します。 ▼園 きつぷプラザあおぞら ☎53—5701

第41回郷土芸能

市民のつどい

▼日時 10月14日(月)午前9時30分開演(午前9時10分開場) ▼場所 産業文化会館ホール

▼内容 民謡、民舞、新舞踊、日本舞踊、唄などの芸能を披露 ▼入場無料 ▼主催 郷土芸能市民のつどい実行委員会 ▼後援 埼玉県、行田市他 ▼園 同実行委員会根津 ☎556—7605

市制施行70周年記念 第30回浮き城のまち 行田こどもまつり

▼日時 10月13日(日)午前9時30分〜午後2時 ▼場所 水城公園市民広場(雨天の場合はコミュニティセンターみずしろ) ▼内容 クラフトづくりなど楽しいイベントが盛りだくさんです。 ▼主催 青少年育成行田市民会議 ▼主管 浮き城のまち行田こどもまつり実行委員会 ▼後援 行田市教育委員会

出演者募集

市制施行70周年を記念し、今年には歌やダンスなどのパフォーマンスを披露してくれる子供たちを募集します。 ▼対象 市内在住の中学生以下(個人や団体を問いません) ▼園・園 電話で浮き城のまち行田こどもまつり実行委員会(ひとつくり支援課内) ☎556—8319

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

吉田断裁所

顧客に合わせた少量受注と短納期裁断加工



布や紙などの裁断を手がける有限会社吉田断裁所。少量受注から大量受注まで顧客のニーズに対応しています。代表取締役である吉田忠生さんの実家は縫製業を営んでいましたが、ベトナム戦争により、リュックサックの受注が多く、大量に帆布を裁断する仕事が増えたことから、昭和55年、現在の場所にて有限会社吉田断裁所を構えました。時代が進むにつれ、裁断は大量注文が主となり、手作業から機械に変わっていきました。これにより吉田断裁所も大型の断裁機を導入するようになりました。機械で作業しても、顧客に満足してもらうために細部にわたって手作りのような仕上がりになるよう心掛けています。

吉田断裁所ではさまざまな機械を導入しており幅広い受注生産が可能です。受注の一例として、住宅のビニールクロス、ランチョンマット、壁紙のサンプル、床材の裁断など。珍しいものではひな人形の着物の裁断も行っています。現在、人形の着物はパーツごとに裁断し、複雑な首の部分は抜型を使うなど細かな作業をしています。現在、会社は取締役で息子の宗敬さんを含めた社員10人で操業しています。忠生さんは「大量生産が普通であるこの業界で少量注文を理由に依頼を断らないようにしています。納期も出来る限り短くしてお客様に満足してもらいたいと考えています。これらは自社のこだわりでもあります」と語りま

会社プロフィール

代表取締役 吉田 忠生
【事業内容】紙、布、ビニール、プラスチックなど幅広く裁断
【所在地】佐間3—16—5

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。